

## 第4回 引佐南部中学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和5年2月24日(金) 13時30分から15時45分まで
- 2 開催場所 引佐南部中学校 2F会議室
- 3 出席委員 内山 哲哉、安戸 哲弘、河村 壽子、石野 由美子、山村 行弘、  
永田 琢也
- 4 欠席委員 眞鍋 和親
- 5 学 校 佐藤 安彦（校長）、北野 昌宏（教頭）、十河 直美（CS担当教員）、  
荒谷 朋子（CSディレクター）
- 6 傍聴者 なし
- 7 会議録作成者 CSディレクター 荒谷 朋子
- 8 議長の選出

前回運営協議会後に、内山会長より今回の議長を務めることを申し出があり、全員意義なくこれを承認した。

### 9 協議事項

- (1) 学校関係者評価
- (2) 来年度学校運営基本方針の説明（校長より）
- (3) 学校運営協議会の自己評価

### 10 会議記録

司会の北野教頭から、委員総数7人のうち6人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

また、会議に先立ち、前回会議録の確認をお願いした。

#### (1) 学校関係者評価

議長の指示により、十河より学校評価アンケートの結果と分析について説明を行い、委員からは以下の発言があった。

- ・ 「自分の学級は安心できる場である」が91%となっている。残りの9%に関しては、どのような状態かは確認ができていないか。（山村委員）  
→誰かという特定はしていないが、職員会議で話題に挙げている。いじめアンケートは別途行って、詳しい内容に関しては個別に対応をしている。（十河）
- ・ 「授業のわかりやすさ」93%の残り7%は、取り残されていたり、ついていけない子供がいるのでは。わからない子は解消ができないままではないか。予習復習ができていない子供がいると思う。勉強する癖をつける必要がある。（山村委員）  
→本当にわからない子もいるが、意欲面で劣る子もいる。授業において復習はするようにしている。（十河）
- ・ 学力がついているかいないかではなく、習慣をつけることを身につけさせた方がいい。（内山委員）
- ・ 勉強ができない子が落ち着いて席にすることができるのであれば、クラスに安心感はできているのでは。（安戸委員）
- ・ グループ学習は行っているのか。（山村委員）  
→どの教科でも行ってきていてそのおかげでクラスに参加できている子もいる。タブレットなどを使ってハードルを下げて興味を引くような授業を行っている。（十河）

- ・ 先生たちの把握しているところと、学校評価の結果は乖離していないか。(永田委員)  
→アンケート結果は職員研修で共通認識を図っている。(十河)
- ・ 入学時点でどこまでできていけばいいのかということ、中学校から、小学校や親や本人たちにもっと伝えていったほうがいいのでは。入学前の不安解消のためにも小学校との連携をもっと深めていくのもいいのでは。  
もっと6年生が中学校と関わることができるといいと思う。小学校を招待するなど、中学校の見える化を期待する。(永田委員)  
→出前授業を行ったり、春休みの課題を渡して、入学後すぐに確認テストを行っている。1年生に入学時に何が不安だったかをアンケートをとって後輩への参考にしている。(十河)
- ・ 小学校や高校の学校運営協議会に入っている委員もいるので、フィードバックしてもらった方がいいのでは。(内山委員)
- ・ 中学校に入って新しく学ぶことを怖がらず、ステップアップの一つととらえてほしい。(安戸委員・河村委員)
- ・ ICTを使ったり、訪問したり、本人や保護者の意思を尊重し、見放すことのないよう対応していく。(校長)
- ・ 学校の存在意義がICTで薄れていかないかの心配もある。(永田委員)
- ・ タブレットもいいが、触れ合うことで、自分と違う存在や意見を受け入れ、学ぶことができる。(安戸委員)
- ・ 人格の形成が学校の一番の目標。(内山委員)

## (2) 来年度学校運営基本方針の説明(校長より)

議長の指示により、校長から、来年度学校運営基本方針の説明があり、委員から、以下の発言があった。

- ・ 発達支援学級は今後どんどん増えていくのでは。小学校でもどんどん増えている。(安戸委員)
- ・ 拠点校はなくなったのか。(内山委員)  
→なくなってきている。特別支援学校は別途ある。(校長)
- ・ やるべきことは増えているのに、働き方改革をしなければいけないのは難しい。(安戸委員)  
協議の結果、全員意義なくこれを承認した。

## (3) 学校運営協議会の自己評価

各委員が記入した自己評価をもとに熟議を行い、別紙のとおり評価をまとめた。

また、委員から以下の発言があった。

- ・ 目標を数値化していただくと、こちらとしても判断しやすい。(山村委員)
- ・ 初年度ということで、学校に入り込んで理解をすることができた。(河村委員)
- ・ 中学校に関わるということが初めてで、理解が追い付いていない。もう少し詳しく学校側からの情報提供が欲しい。(石野委員)
- ・ 自分も学びながらではあるが、小中高連携していきたい。先生方がCSに対してどのように思っているかがよくわからない。先生方ともディスカッションできればと思う。(永田委員)
- ・ 全員とはいかないが、何人か先生に入っていて、話し合いを行い、共通理解を深めたい。地域と保護者の連携や、地域の受け皿などを増やしたい。今年はインプット重視。来年からアウトプットを行っていきたい。(内山委員)

## 11 報告

- (1) いじめ防止等のための基本的な方針（校長より）
- (2) 夢育やらまいか事業CS加算分の報告（教頭より）

## 12 その他連絡事項

- ・ 次回開催日時  
第1回 令和5年5月18日（木）13：30～
- ・ 次回議長選出  
次回の議長は内山会長に決定。
- ・ 次回熟議内容について  
令和5年度学校運営基本方針について、夢育やらまいか事業に対する意見書について  
その他